

岐阜高専、バンドン工科大学と第4回ジョイントセミナー“4th ESDP-2016”を開催

岐阜高専（伊藤義人校長）は、2011年11月のバンドン工科大学(ITB)との交流協定締結以来、学術交流の一環として同大学土木環境工学部他と、“都市環境の持続可能性と災害に対する強靱性（ESDP, Environmental Sustainability and Disaster Prevention）”に関する共同セミナーを実施している。今回、その第4回(4th ESDP 2016)を、2016年10月20日にバンドン工科大学で開催した。日本側から岐阜高専教員を含めた6名、バンドン工科大学側からは7件の口頭発表があった。バンドン工科大学土木環境工学部長・アデ教授、岐阜高専校長代理・和田副校長の開会あいさつに続いて、合計13件の口頭発表が行われたが、日本の大学で博士学位を得たITB教員も多く、学の世界での日本とインドネシアのつながりを改めて実感した。また、前日には同大学との交流協定締結を延長する式典を行い、学生・教員の双方向交流とセミナーの継続を約した。



バンドン工科大学学部長アデ教授、岐阜高専北田前校長、和田副校長らとの記念写真